

身近なところから

地球温暖化防止に取り組もう

地球温暖化は、年々進んでいます。環境月間でもある今月は、身近でできる「ごみ減量と省エネ対策」を紹介します。



リサイクルステーションの様子

あなたはどのくらい知っていますか！

環境クイズに挑戦

問1 日本国内で食べ残される残飯の量は年間どのくらい？

- ①約7万ト ②約70万ト ③約700万ト

問2 生鮮食品を入れるトレイ、4人家族での1日の使用量は？

- ①約1枚 ②約2枚 ③約3枚

問3 1人1日当たりのごみの量は？

- ①約1kg ②約3kg ③約5kg

問4 買物の時にもらうレジ袋、1人当たりの年間使用枚数は？

- ①約100枚 ②約160枚 ③約260枚

答えは4ページにあります

温暖化の現状

地球温暖化とは、「温室効果ガスが大気中に増えることによって、地球の平均気温が上昇する現象」です。

温室効果ガスの大部分を占める二酸化炭素は、私たちが家庭で電気・ガス・ガソリン・灯油などを消費することによって発生しています。

「京都議定書」(*)で日本の温室効果ガス排出量は1990年レベルから6%削減することを約束していますが、2003年にはさ

(※)「京都議定書」

平成9年12月に地球温暖化問題に取り組むための国際会議が京都で開催され、温室効果ガスの排出抑制の数値目標を各国に設定し、法的拘束をすることで温暖化を防止しようとする大枠が決まり、平成17年2月に発効されたもの

らに8・3%増加しています。このため、目標を達成するには、14・3%削減する必要があります。温室効果ガスを削減するため、ごみ減量や省エネなど身近なところから始めてみませんか？